

A large, thick pink arc curves across the top and sides of the page. On the left side, two silhouettes of people are shown; one is pointing upwards. On the right side, a single silhouette of a person is shown. The background is white.

2011年3月期 第1四半期 決算説明資料

クルーズ株式会社
証券コード 2138

1. 事業の内容
2. 業績と今期事業戦略
3. 株主還元方針

Til 事業モデル

ブログやSNS、ゲームからショッピングまで
モバイルインターネットコン
テンツを提供するエンターテ
インメント企業です

Til 主力コンテンツの紹介



ソーシャルゲーム モバゲータウンで第 9 位

*順位は、「熱血硬派くにおバトル」の2010年7月14日～20日の週間男性部門のランキングを記載



プチゲームDX a u で第 1 位， docomo で第 3 位

*各通信キャリアの公式サイトランキングの順位は、プチゲームDXの属するカテゴリの順位を記載
*ランキングは、2010年7月20日時点の状況を記載

Til 第1四半期 業績サマリ

売上高、利益ともに過去最高を更新

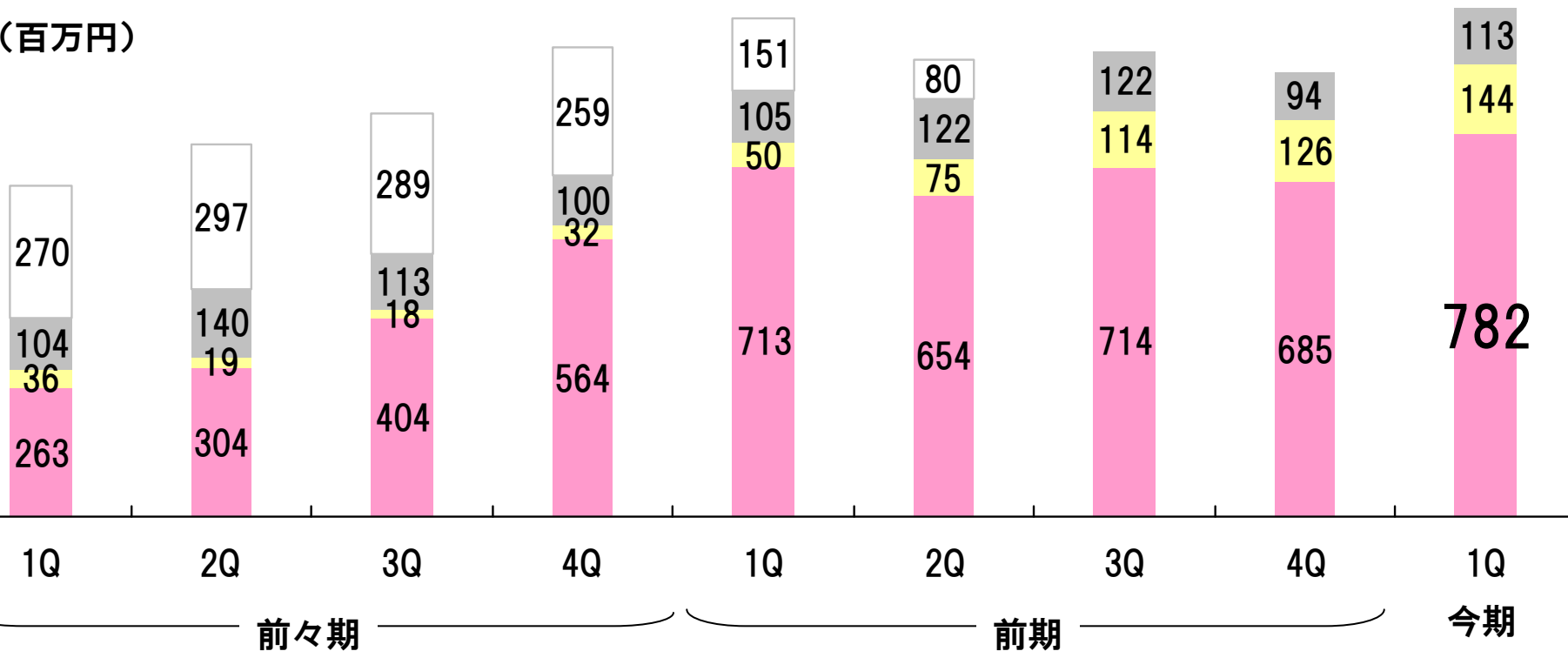
(百万円)	前年同四半期	第1四半期	前年同四半期比
売上高	867	1,038	19%
営業利益	80	231	189%
経常利益	105	231	119%
四半期純利益	58	132	126%
営業CF	6	65	955%
借入金	600	156	-73%
現預金	581	629	8%

Til セグメント別 売上高の推移

主力事業の飛躍 高成長軌道に乗る

- モバイルコンテンツ事業
- モバイルコマース事業
- ソリューション事業
- 広告代理事業（撤退済）

(百万円)

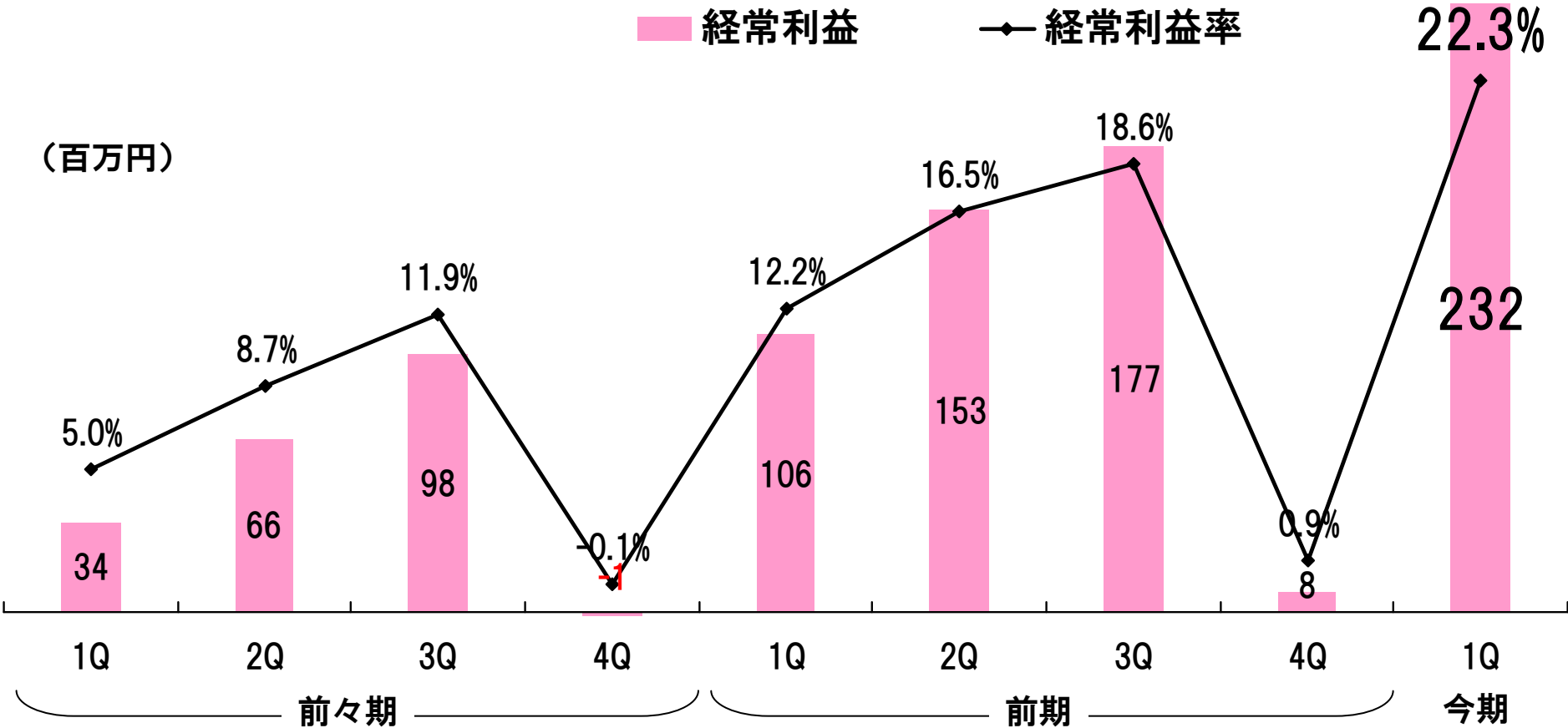


*前期以前は広告代理事業売上高を簡便的に作成したモバイル事業の売上高を記載（連結消去前）

*百万円未満の数値はすべて四捨五入

Til 経常利益と経常利益率の推移

目標の30%に接近 Next Stageへ



TII 第1四半期 業績進捗

事業好調 予想を上回る高い進捗率

(百万円)	前期実績	今期5/11 発表予想	第1四半期 実績	進捗率
売上高	3,651	4,200	1,038	24.7%
営業利益	432	700	231	33.0%
経常利益	443	690	231	33.4%
税引後純利益	-29	420	132	31.4%

Til 通期業績予想の上方修正を発表

ソーシャルゲームの急成長に起因

今回発表の業績予想には、第2四半期以降リリース予定のソーシャルゲームの収益は見込んでおりません

(百万円)	今期5/11 発表予想	今期8/2発表 修正予想	増減額	増減率
売上高	4,200	4,300	100	2.4%
営業利益	700	800	100	14.3%
経常利益	690	790	100	14.5%
税引後純利益	420	460	40	9.5%

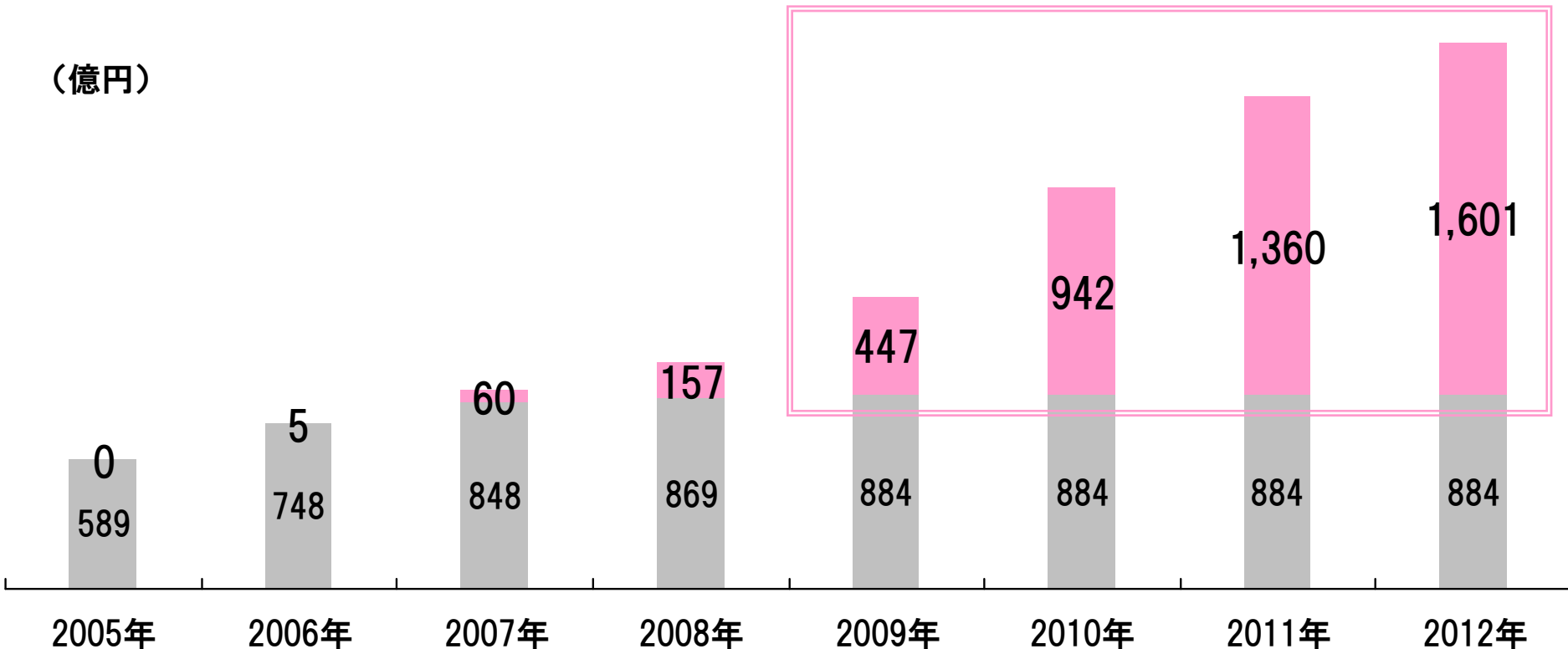
ソーシャルゲームを
モバゲータウンに積極的に提供

Til モバイルゲーム市場の変化

ソーシャルゲームの急激な成長

■ 従来のモバイルゲーム ■ モバイルソーシャルゲーム

(億円)



Til ソーシャルゲームへの取り組み

他社に真似出来ない有名タイトル



第1弾 熱血硬派くにおバトル
4月20日 モバゲータウンで開始

モバゲーTown 会員数92万人



第2弾 レースバトルだ! くにおくん
6月10日 モバゲータウンで開始

モバゲーTown 会員数20万人

Til 「熱血硬派くにおくん」について

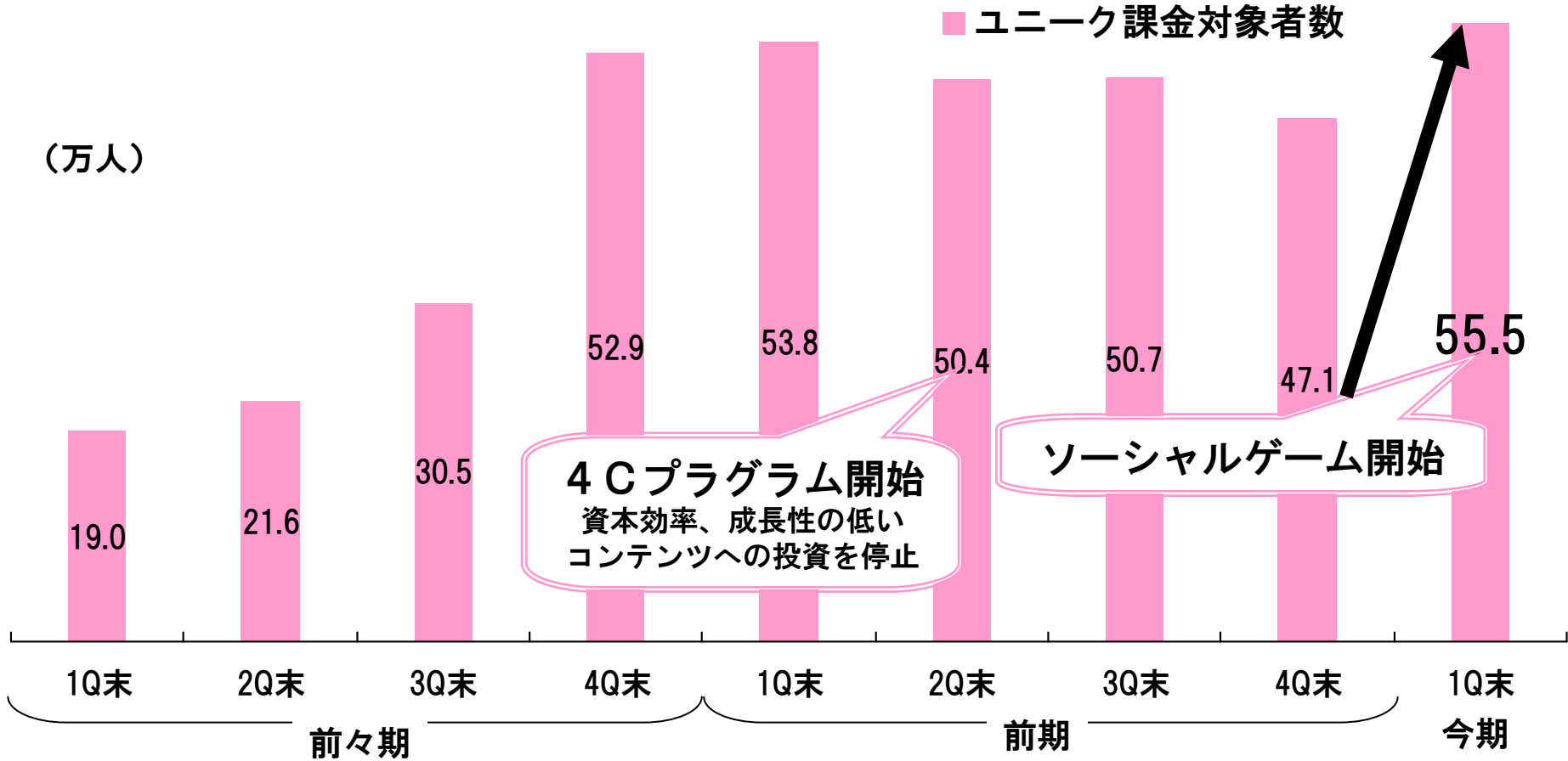
ファミコンの超人気タイトル

ソフト販売総数**1,000**万本以上
累計**30**タイトル以上リリース
30代～**40**代男性に絶大な人気



Til ユニーク課金対象者数の推移

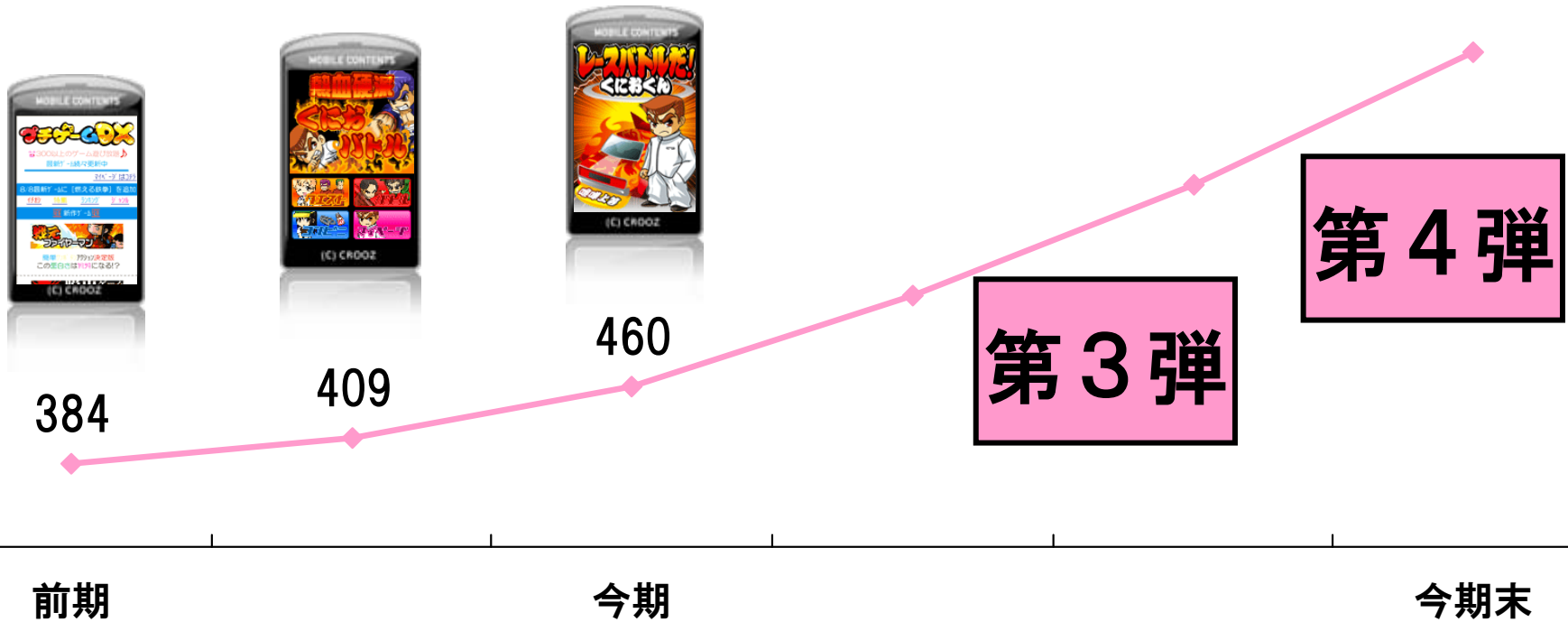
ソーシャル寄与し今後上昇トレンド



T11 顧客平均単価の推移と展望

ソーシャルゲームで描く急カーブ

◆ 顧客平均単価(円)



T.II 基本戦略

前期に引き続き、1.選択と集中戦略 2.焦点絞込戦略
3.技術力の強化を徹底する事で、中期的に安定した
高い利益率、開発スピードを確保します



ソーシャルゲームをモバゲータウンに積極的に提供

4 Cプログラムを徹底し収益と資本効率の最大化

4 Cプログラムは選択と集中戦略、焦点絞込戦略を明文化した独自制度です
詳細については末尾補足資料をご覧ください

企画専門職を廃止し、専門技術を持つ技術者、
または技術の知識を持ったクリエイターへ育成
管理部門を除く全ての社員は技術を持つ職員へ

T11 従業員 1 人当たりの売上高

ソーシャルゲームの開始により 生産性が1.4倍に

モバイルコンテンツを主力事業とする上場企業との比較

(百万円)	前年同四半期	直近四半期	増減 (倍)
CROOZ	10	14	1.4
A社 (業界Topクラス)	12	11	0.9
B社 (業界中堅クラス)	9	6	0.7

*各企業が提出済みの最新IR資料より算出し記載

© CROOZ, Inc. *百万円未満の数値はすべて四捨五入

T11 従業員 1 人当たりの営業利益

4 C プログラムの推進、開発の基幹システム一新により効率性が3.0倍に

モバイルコンテンツを主力事業とする上場企業との比較

(百万円)	前年同四半期	直近四半期	増減 (倍)
CR00Z	1	3	3.0
A社 (業界Topクラス)	3	3	1.0
B社 (業界中堅クラス)	2	1	0.5

*各企業が提出済みの最新IR資料より算出し記載

© CR00Z, Inc. *百万円未満の数値はすべて四捨五入

Til 配当額の推移

上場の翌期から、毎期配当を実施

	※6期上場	7期	8期	9期	10期(予想)
当期純利益 (百万円)		166	106	-29	460
1株当たり配当額 (円)		1,800	900	2,250	3,450
配当総額 (百万円)		60	24	61	94
配当性向 (%)		36.5	28.0	22.5	20.5

*7期の配当額は、上場1周年記念配当900円を含む

*9期配当性向は、特別損失等の特殊要因を控除した場合の理論値

*10期の数値は、本資料作成日現在において当社が予定をしているものであります

Til 株主への還元方針

原則毎期配当

配当性向30%以上を目指す

社員全員で配当金の重要性を意識する

社員の賞与は株主への配当原資を基に算定(制度を変更済み)

社員全員で営業利益の重要性を意識する

役員報酬、幹部社員の給与は前期営業利益を基に算定(制度を変更済み)

ビジョン達成による中期的な株価上昇

補足資料（新規コンテンツ育成・撤退ルール 4Cプログラム）

4Cプログラム（CROOZ Concentration in Core Competence Program）は、クルーズコンテンツ（CROOZ contents）の選択と集中（Concentration in Core Competence）を制御し、市場競争力を高める狙いで新設した独自ルールです。自社のコンテンツをルールに基づきC1（攻め）、C2（維持）、C3（投資停止）の3つに分類し、社内の人的リソースと資産を、資金回収が早く、成長性の高い主力コンテンツ（C1）へ焦点を絞り込み、開発スピードと質、強みの最大化を図る目的でスタートしました。

また、主力コンテンツ（C1）への焦点絞込戦略を実施する一方で、早期に成長性の乏しいサイトに対して一定のルールに基づき社内の柵なく迅速に廃止し、外注費、広告宣伝費、社内開発費などの経営資源の浪費を抑え、営業利益の最大化を図ることも目的としています。

【補足：4Cプログラムについて】

4Cプログラムは定期的に四半期毎に全取締役及び執行役員全員、内部監査担当が参加し、事業及びコンテンツの育成・撤退を精査します。以下を主目的とします。

- ・新規事業への投資後の投資適正性や収益状況、回収状況、会計の健全性の内部監査。
- ・重要方針である選択と集中戦略の徹底管理を行い、無駄な投資を抑制し利益を最大化。重要方針である焦点絞り込み戦略の徹底管理を行い、成長サービスへ経営資源を絞り込み投入し、売上最大化。
- ・新規サービスは積極的にチャレンジし、撤退判断を迅速にし、無駄な投資を最小限に抑える。
- ・健全な会計状態、良好なキャッシュ・フローの経営体質にする。

Til 補足資料（会社概要）

ブログやSNS、ゲームからショッピングまで

**モバイルインターネットコンテンツを提供する
エンターテインメント企業です。**

社名 : クルーズ株式会社（証券コード：2138 大証ヘラクレス）

所在地 : 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

設立 : 平成13年5月

資本金 : 320百万円

従業員数 : 76名（11名）

事業内容 : モバイルコンテンツ事業

Til ご注意

本資料には、当社の中長期的計画、見通しが含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、様々な要因に伴い変化し得る可能性があり本資料のみに全面的に依拠する事は控えるようお願いいたします。